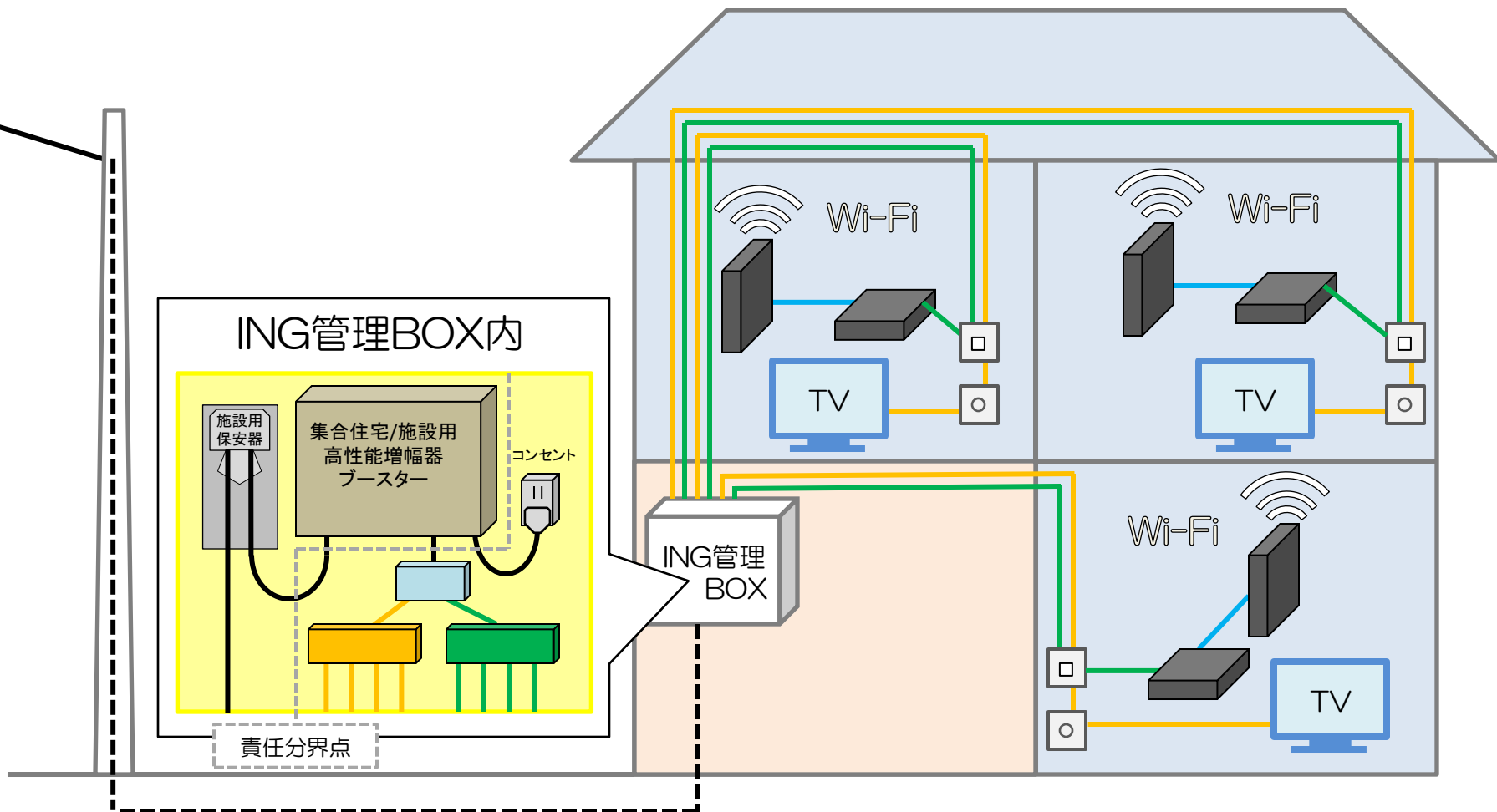


ING施工イメージ 集合住宅/施設の場合



— : ING引込ケーブル

— : テレビ宅内配線 (同軸5Cケーブル)

— : インターネット配線 (同軸5cダブルシールドケーブル) / — : LANケーブル

○ : TV端子

□ : LAN端子

ING集合 住宅/施設 工事基準

この「ING集合 住宅/施設 工事基準」はINGのテレビ・インターネットサービスを適切に提供する為に必要な配線や配管の施工方法や、使用部材を定めた工事基準です。

※施工業者（ING取次店）は以下項目を工事基準とし、これに準じた設備を設置して下さい。

【引き込みケーブルの取り付け、入線について】

- 引き込みケーブルの取り付け、入線位置（壁面、引き込みポール等）には、取り付け金具を設置する。
- 引き込み箇所から管理ボックスまでは直径16mm以上の配管を使用し、配管の曲げ角度はケーブルの入線を考慮し鋭角にならない様に設置する。

【管理ボックスについて】

- 管理ボックスは、INGスタッフが管理上容易に立ち入れる場所に設置する。
- 管理ボックスは、保安器、増幅器、分配器等の設置を考慮したサイズにする。
- 管理ボックス内に電源部（コンセント）を設置する。
- 管理ボックスから各戸にはテレビ用、インターネット用に独立した配線を敷設しボックス内の分配器で、接続口接栓の脱着が行えるようにする。
- 各戸を繋ぐ送り配線は禁止。

【テレビ、インターネットの配線について】

- テレビ：宅内配線用5Cケーブルを使用し、両端は5C接栓処理する。
- インターネット：宅内配線用5Cケーブル（ダブルシールド以上）を仕様し、両端は5C接栓（デジコン黒）処理する。
- 各戸内の配線や分配は、ユニットバスの天井裏など修理交換が容易に出来るような場所に考慮して設置する。
- 各部屋（リビング、寝室など）には分配器を使用し配線すること。原則、送り配線は禁止。
- 壁端子は接栓式の物を設置する事。壁面部の接続口がテレビ用かインターネット用か解るよう明記する。